

別記様式第１号（要綱第7条関係）

令和８年８月１２日

栗東市長　竹村　健　様

主たる事務所の所在地
団体名　　手原ＳＬ同好会
代表者氏名　　西村　正男

未来へつなぐ市民活動応援事業団体登録申請書

支援希望団体として登録を受けたいので、栗東市未来へつなぐ市民活動応援事業補助金交付要綱第３条第１項の規定により、関係書類を添えて申請します。

団体名（ふりがな）	手原ＳＬ同好会　（てはらえすえるどうこうかい）		
主たる事務所			
担当者連絡先	氏名（ふりがな）		
	電話番号	FAX 番号	
	E-Mail	連絡希望手段・時間帯	
ホームページ			
団体設立年月日	令和２年４月１日	会員数	15 名
活動目的	手原ＳＬＤ51403 号機の恒久的な保存維持活動と共に、市内外への観光事業や教育活動への有効活動を図る。 （イベント開催による SL の認知度の向上と同好会メンバーの増員を目指す。）		
事業概要	毎月第３日曜日９：00～11：00　保存維持活動 ３月春まつりイベント　10 月鉄道記念日イベント		
登録要件	□　支援希望団体の登録要件（栗東市未来へつなぐ市民活動応援事業補助金交付要綱第６条）をすべて満たしている		
目標寄附額（初年度）	150,000 円　（初年度総事業費　88,000 円）		

別記様式第２号（要綱第７条関係）

団体登録事業計画書

活　動　場　所	手原稲荷神社内　SLD51403
解決したい地域の現状や課題	歴史的産業遺産である「手原 SL」を未来へ残すため、SL を知らない若い世代に魅力を伝えて同好会の仲間を増やし、深刻な担い手不足を解消することが急務です。
今後の事業予定 （市ホームページに掲載する文章として記入ください《600 文字以内》） ※複数の事業を行う場合は、優先順位の高い順に記載してください。	手原SL同好会では、駅前の貴重な歴史的産業遺産「手原 SLD51403号機」を未来へ繋ぐため、毎月第3日曜日9:00～11:00の保存維持活動と共に以下のイベントを計画しています。 「鉄道記念日」や「春祭り」での特別イベント SL の歴史や保存維持活動の紹介、「SL クイズ」、SL正面や運転台での「写真撮影会」など、お子様から大人まで楽しめる企画を用意しています。 SL に馴染みのない若い世代や地域の方々に、直接触れていただくことで、その魅力を楽しくお伝えします。「SL ってかっこいいな」「地域の宝を守りたいな」と感じたら、ぜひ私たちの活動を覗きにきてください。SL を囲み、一緒に地域の歴史を未来へ繋ぐ仲間（同好会メンバー）を大募集しています！皆様のご参加を心よりお待ちしております。
期待される効果	認知度の向上と次世代のファン獲得：イベントを通じて、SL を知らない若い世代や地域住民が SL の魅力や歴史的価値に触れるきっかけをつくります。 担い手（同好会メンバー）の増加：イベントで興味を持った参加者から「自分も保存活動に関わってみたい」という有志を募り、同好会の新規入会へと繋げます。

	地域コミュニティの活性化： 多世代が SL を介して交流することで、地域への愛着を育みます。
事業実施体制	定期的な基盤として、毎月第 3 日曜日(月 1 回)にメンバーによる清掃・保存維持活動を実施しており、確実な保存体制を敷いています。イベント時はこれら定例活動で培ったノウハウを活かし、同好会メンバーが一丸となって運営にあたります。
事業の PR 方法 （寄附の獲得）	手原SLInstagram(インスタグラム)を積極的に活用します。 日々の清掃やイベントの様子を臨場感のある写真・動画で活動報告するとともに、地域外の SL ファンや支援者に向けて「ふるさと納税」を通じた応援・寄付の呼びかけを広くアピールします。
自立的・継続的に活動していくための工夫	持続可能な組織・運営基盤の確立：イベント単発で終わらせず、毎月の定例清掃保存維持活動という「顔の見える定期活動」があることで、新入会メンバーが定着しやすい環境を整えています。 受益者負担による運営：SL同好会の会費(大人1200円・18歳以下600円／年)を徴収することで、活動に必要な最低限の資材費をメンバー自らが支え合う、自立した組織運営を工夫しています。
申請事業に対する助成金や委託料等財源確保の取組み	本事業で申請する助成金(委託料)は、イベント開催における資材費や広報費、安全な維持活動に必要な初期投資として有効に活用させていただきます。 助成終了後の財源確保の取り組みとしては、「同好会費による安定的な自己財源の確保」をベースとしつつ、SNS 発信を通じて「行政のふるさと納税制度」との連動・活用を働きかけ、地域内外からの寄付金や支援が募る仕組みづくりに注力し、中長期的な財源の自立化を目指します。

別記様式第３号（要綱第７条関係）

収支計画書（令和 10 年４月　～　令和 11 年３月）

【収　入】

科　目	内　訳	金　額
補助金	未来へつなぐ市民活動応援事業補助金	補助目標額 76,000 円
自己資金（会費等）	年会費１０名	12,000 円
事業収入（受益者負担金）		円
その他		円
収入合計		88,000 円

【支　出】

科　目	内容・積算根拠	経費	
		対象外経費	対象経費
報償費	維持・管理指導者謝礼等	円	10,000 円
旅費交通費	他団体との交流・研修会費	円	12,000 円
消耗品費	清掃用具	円	15,000 円
印刷製本費	コピー代、イベント資料作成代	円	1,000 円
食糧費及び食材費	活動時のお茶代	円	1,500 円
保険料	ボランティア保険料	円	3,500 円
材料費	ＳＬ維持・修繕用オイル等	円	45,000 円
その他		円	円
収入合計		円	88,000 円

※年度毎にわけて記入してください。

別記様式第３号（要綱第７条関係）

収支計画書（令和 11 年４月　～　令和 12 年３月）

【収　入】

科　目	内　訳	金　額
補助金	未来へつなぐ市民活動応援事業補助金	補助目標額 76,000 円
自己資金（会費等）	年会費１０名	12,000 円
事業収入（受益者負担金）		円
その他		円
収入合計		88,000 円

【支　出】

科　目	内容・積算根拠	経費	
		対象外経費	対象経費
報償費	維持・管理指導者謝礼等	円	10,000 円
旅費交通費	他団体との交流・研修会費	円	12,000 円
消耗品費	清掃用具	円	15,000 円
印刷製本費	コピー代、イベント資料作成代	円	1,000 円
食糧費及び食材費	活動時のお茶代	円	1,500 円
保険料	ボランティア保険料	円	3,500 円
材料費	ＳＬ維持・修繕用オイル等	円	45,000 円
その他		円	円
収入合計		円	88,000 円

※年度毎にわけて記入してください。

別記様式第３号（要綱第７条関係）

収支計画書（令和 12 年４月　～　令和 13 年３月）

【収　入】

科　目	内　訳	金　額
補助金	未来へつなぐ市民活動応援事業補助金	補助目標額 76,000　円
自己資金 （会費等）	年会費１０名	12,000　円
事業収入 （受益者負担金）		円
その他		円
収入合計		88,000　円

【支　出】

科　目	内容・積算根拠	経　費	
		対象外経費	対象経費
報償費	維持・管理指導者謝礼等	円	10,000 円
旅費交通費	他団体との交流・研修会費	円	12,000 円
消耗品費	清掃用具	円	15,000 円
印刷製本費	コピー代、イベント資料作成代	円	1,000 円
食糧費及び食材費	活動時のお茶代	円	1,500 円
保険料	ボランティア保険料	円	3,500 円
材料費	ＳＬ維持・修繕用オイル等	円	45,000 円
その他		円	円
収入合計		円	88,000 円

※年度毎にわけて記入してください。

手原SL同好会会則

（目的）

第1条　本会は、会委員相互の健康維持と親睦を図り、栗東市のシンボルであるSL（蒸気機関車D51403号）の恒久的保存、維持管理に努めていくことを目的とする。

（名称）

第2条　本会は、手原SL同好会と称する。

（構成）

第3条　本会は目的に賛同し、積極的に参加する愛好者で構成する。

（事業）

第4条　本会の目的達成の為、次の事業を行う。

1. 手原駅前の公園に設置されたSLの恒久的保存、維持管理事業を行う。
2. 会員相互の健康維持向上、親睦事業を行う。
3. 会員相互の研鑽のための事業を行う。

（役員）

第5条　本会には次の役員を置くものとする。

1. 会長１名　　2. 副会長１名　　3.会計１名　　4.会計監査１名

5.庶務１名　　6.広報１名　　7.アドバイザー　若干名

（役員会）

第6条　役員会は会長が必要と認めた場合に開催する。

（会費）

第7条　会費は年額1.200円とし、年度始めに納入する。

（夫婦会員は１人1，000円とする。18歳以下は600円とする。）

（経緯費・運営費）

第8条　本会の経費は、会費・補助金・寄付金をもって賄うものとする。

（事業年度）

第9条　本会の事業年度は、毎年４月１日から翌年３月31日までとする。

（会則の変更）

第10条　本会則の変更は、役員会に諮り、総会の決議をもって決定する。

（附則）

1. 本会則は、平成 21 年 4 月 1 日より施行する。
2. 本会則は、令和 2 年 4 月 1 日より施行する。
3. 本会則は令和 5 年 9 月 4 日より施行する。

様式第５号（第１３条関係）

令和　　8年　3月　31日

栗東市長　竹村　健　様

申請者　　手原SL同好会
氏　名　　西村正男

令和 7年度未来へつなぐ市民活動応援事業補助金実績報告書

令和7年6月10日付け栗自振第116号で交付の決定の通知があった令和 7年度未来へつなぐ市民活動応援事業補助金について、栗東市補助金等交付規則第１３条の規定により、その実績を関係書類を添えて報告します。

記

関係書類

1　収支決算書

2　事業成果表

様式第６号（第１３条関係）

令和　　７年度未来へつなぐ市民活動応援事業補助金収支決算書

（収入）

科　　目	予算現額（A）	決 算 額（B）	予算に比し増減（B－A）	説　　明
市 補 助 金	48,000	48.000	0	
自己資金（会費等）	15,000	22.800	7,800	会費 1.200×19 名他。研修費補助金未入金につき、会員の自己資金にて一時立替え
会費・研修費等その他	45,000	86.736	41,736	
合　　計	108,000	157.536	49,536	

（支出）

科　　目	予算現額（A）	決 算 額（B）	予算に比し増減（A－B）	説　　明
保険料	18,000	4.900	13.100	ボランティア保険料
報償費	20,000	6.000	14.000	イベント出演者謝礼
旅費交通費	0	3.860	-3,860	イベント出演者等の交通費
消耗品費	10.000	2.953	7.047	事務用品・用紙代
食料・食材費	0	6.620	-6,620	事業開催時のボランティアお茶代
材料費	50.000	24.008	25,992	公園清掃用、SL 補修用塗料の材料費
印刷製本費	10.000	106.195	-96.195	SL パンフレット・記念スタンプ制作費
その他		3.000	-3.000	地元自治会夏祭り寄付
合　　計	108,000	157.536	-49,536	

収入支出差引額　　0

科目は、地方自治法施行規則第１５条に基いて記載すること。

様式第７号（第１３条関係）

事　業　成　果　書

１　事業の名称

令和　７年度未来へつなぐ市民活動応援事業

２　事業着手年月日　令和　７年　４月　１日

３　事業完了年月日　令和　８年　３月　31日

４　事業概要

手原 SL 同好会 活動指針

■ 活動目的

地域の貴重な産業遺産である蒸気機関車（SL D51 403）の恒久的な保存を図るとともに、市内外への観光事業や、公共の教育活動への有効活用を目的とする。

■ 事業概要

手原 SL 公園内に静態保存されている SL は、経年劣化が著しい状態にある。この SL の輝きを取り戻し、末永く市民に愛されるよう、適切な保存・維持管理に努める。

■ 事業内容（定例活動・イベント）

項目　内容

定例作業日　毎月　第 3 日曜日（9:00～11:00）

補修作業　SL の欠損部分の修復、塗装剥がれ部分の補修（ペンキ塗り）など。環境美化　SL 公園内敷地の雑草・異物の除去、清掃活動。

催事・　一般市民が参加できるイベントの開催（鉄道記念日、正月飾り、SL 春祭り等）。

研修・交流　会員もボランティア達とともに維持管理・保存方法を学び、県内外の団体と研修・交流を行う。

SL 保存会 活動記録一覧（令和 7 年度～）

日付　活動内容・イベント詳細　参加人数

① 1 月 5 日　新年恒例　SL 鏡開き：機関車および公園の清掃　10 名

② 1 月 19 日　月例　維持管理：公園清掃、汽笛鳴動準備　15 名（栗東高校ボランティア同好会5名含む）

③ 3月16日 SL春祭り開催:鉄道クイズ、展示イベント 保存会15名 / 外部50名超
④ 4月20日 月例 維持管理:植樹、汽笛点検、機関室内塗装(ほぼ完成) 16名(栗東高校ボランティア同好会5名含む)
⑤ 5月18日 月例 維持管理:公園清掃、汽笛鳴動の整備 16名(栗東高校ボランティア同好会5名含む)
⑥ 6月15日 月例 維持管理:塗装、汽笛作業、花壇整備 18名(栗東高校ボランティア同好会5名含む)
⑦ 7月20日 月例 維持管理:猛暑の中での清掃、転落防止柵の新設 16名
⑧ 9月21日 月例 維持管理:涼しい気候のもと、多量の落ち葉回収 12名
⑨ 10月19日 鉄道記念日開催:鉄道クイズ、バルーンショー、ギター演奏、展示イベント、汽笛吹鳴、保存会15名/外部50名超
⑩ 11月16日 月例 維持管理:塗装点検、大量の落ち葉回収 8名
⑪ 12月21日 月例 維持管理:雨の中での花壇植替え、ゴミ処理、取材対応 13名
⑫ 12月28日 歳末 飾り付け:国旗としめ縄で新年の準備 9名
⑬ 1月10日 地域子育て支援センター大宝東オープン記念イベントにてSL同好会の活動紹介を実施5名
⑭ 1月15日 月例 維持管理:SL鏡開き、汽笛点検、真鍮磨き 草津線サポーター事業内容について相談 15名
⑮ 2月15日 月例 維持管理:公園清掃 汽笛点検、真鍮磨き、線路石の積み上げ、ご寄付いただいたプラレールの整理
⑯ 3月4日 市役所にて成果報告会に参加。1年間の成果を審査員・市民の皆様に報告
⑰ 3月15日 SL春祭り開催:鉄道クイズ、バルーンショー、展示 プラレール遊び、手原SLパンフレット配布、記念スタンプ押印 保存会約15名 / 外部約100名超

⑱ 3月14日手原SL記念スタンプとパンフレットを手原駅2階栗東観光案内所に設置

5　事業効果

件名：令和７年度 蒸気機関車（SL）保存活用事業の成果と展望について

今年度、当同好会では保存車両の維持管理を軸に、公園内の清掃や花壇の整備といった環境浄化活動に注力してまいりました。これらの継続的な取り組みの結果、来場者数は大幅に増加し、イベントの認知度向上とともに参加人数も着実に伸展しております。

現場では、鉄道ファンの方々への積極的な入会勧誘を行い、交流の輪を広げてまいりました。栗東高校ボランティア同好会の卒業生が改めて手原 SL 同好会に入会したり、中学１年生の新たな仲間が加わったりと、世代を超えた組織の活性化を実感しております。
また、活動規模の拡大に伴い、SL 釜の大掃除や運転席の転落防止策の設置など、安全で快適な見学環境の整備も進めております。

さらに本年度は「草津線サポーター事業」の採択を受け、SL の歴史と魅力を凝縮した「オリジナルパンフレット」および「記念スタンプ」を制作いたしました。

今後も SL を介したボランティア活動が、市民の皆様にとっての「第３の居場所（サードプレイス）」となり、栗東市の「レガシー」として恒久的に愛される存在であり続けるよう努めてまいります。これからの桜の季節、新しく完成したパンフレットを手に、より多くの方に SL の魅力を発信してまいります。

様式第９号（第１５条関係）

令和８年３月31日

栗東市長　竹村　健　様

申請者　　手原SL同好会
氏　名　　西村正男

令和　７年度未来へつなぐ市民活動応援事業補助金精算報告書

令和７年７月15日に概算払のあった令和７年度未来へつなぐ市民活動応援事業補助金の精算を、下記のとおり報告します。

記

概算払額（A）	金	48,000円
実績額（B）	金	48,000円
精算額（B－A）	金	0円

令和　7年　3月　31日

栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金運営委員会
委　員　長　　西川　実佐子　　様

団　体　名　手原SL同好会

代表者氏名　西村　正男

栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金

実　績　報　告　書

令和５年１０月３１日付けで採択通知があった標記の補助金について、その実績を関係書類を添えて報告します。

交付済金額　(A)　【１】	110，000　円
実績額（支出総額）　(B)＋(C)	154，821　円
助成対象経費総額　(D)	145，369　円
助成基本額（D）×3／4　【２】	109，027　円
助成額　【１】と【２】のいずれか低いほうの金額　【３】	109，027　円
返還額　【１】－【３】	973　円

記

関　係　書　類

1　収支決算書
2　事業概要
3　事業成果

栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金

（収入）

収　支　決　算　書

（単位：円）

科　　目	当初計画額	実際実施済額	備　　考
栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金	110，000	(A) 110，000	補助金
団体自己資金	60，000	19，800	
会　　費	60，000	19，800	会費
寄 付 金	0	0	
参　加　費	0	0	
そ　の　他	0	14，426	繰越金、他
合　　計	170，000	144，226	

（支出）

科　　目		当初計画額	実際実施済額		備　　考
			補助金充当外経費	補助金充当経費	
対象経費	報償費	18，000		30，000	維持管理指導者謝礼等
	旅費交通費	47，000		12，600	他団体との交流、研修会旅費
	消耗品費	20，000		13，777	清掃用具、プリンタ用インク購入
	印刷製本費	15，000		935	コピー代
	食糧・食材費	20，000		0	
	保険料	5，000		3，500	ボランティア保険料
	材料費	45，000		84，557	維持・修繕用刷毛・ペンキ代等
対象外経費	食糧・食材費	0	6，452		イベント、例会時の茶菓代
	その他		3，000		神社祝い金
合　　計		170，000	(B) 9，452	(C) 145，369	

※支出内容が確認できるよう別の用紙に領収書を貼付し、併せて提出してください。

※「当初計画額」には助成申請書の事業予算書に記入していただいた額と同額で記入してください。

事　業　概　要　　※実際に行った事業の内容を具体的に記入して下さい。
事業実施にかかる準備(会議等)についても記入してください。

実施時期	内　　容
4月21日	月例のSL維持管理、公園清掃等作業　参加者15名（栗東高校ボランティア5名含む）
5月19日	月例のSL維持管理、公園清掃等作業、汽笛鳴動整備作業　参加者15名（栗東高校ボランティア5名含む）
6月16日	月例のSL維持管理、公園清掃等作業、汽笛鳴動整備作業　参加者15名（栗東高校ボランティア5名含む）
7月21日	月例のSL維持管理、公園清掃等作業、汽笛鳴動整備作業　参加者20名（栗東高校ボランティア5名含む）
8月18日	小学生対象の夏休み自由研究企画（夏休みSLクイズ）実施　参加者5名（保護者含む） 月例のSL維持管理、公園清掃等作業、参加者20名（栗東高校ボランティア5名含む）
9月15日	月例のSL維持管理、公園清掃等作業、参加者20名（栗東高校ボランティア5名含む）
10月20日	鉄道記念日イベント開催　参加者20名（栗東高校ボランティア5名含む）加えて、イベント参加者60名以上
11月17日	月例のSL維持管理、公園清掃等作業　参加者15名（栗東高校ボランティア5名含む）鉄道博物館見学（参加者7名）
12月15日	月例のSL維持管理、併せて年末の公園等周辺大掃除　参加者20名（栗東高校ボランティア5名含む）
12月29日	年末のSL飾り付け（お正月用しめ縄設置等）　参加者10名
7年1月5日	新年のSL鏡開き、併せてSLと公園の清掃等作業　参加者12名
1月19日	月例のSL維持管理、公園清掃等作業、汽笛鳴動整備作業　参加者15名（栗東高校ボランティア5名含む）
2月16日	月例のSL維持管理、公園清掃等作業、汽笛鳴動整備作業　参加者20名（栗東高校ボランティア5名含む） 午後から、長浜鉄道スクエアへの研修実施　参加者10名
3月16日	手原SL春まつりを開催　参加者15名　外部からの参加者50名を超過 以上、月例のSL維持管理、公園清掃、イベント開催等に従事した同好会参加者数は、延べ207名であり、またイベント等開催に伴う外部来場者数は、約120名です。

事　業　成　果　（事業の過程で出た問題や今後の課題含む）

〈 成　果 〉

私たち手原SL同好会の主たる活動目的は、約50年前に旧国鉄より栗東市に譲渡されたSL（蒸気機関車）を維持保存管理することにある。静態保存で、設置されてから約50年を経年し、経年劣化によるSL本体は錆や塗装の剥離が著しくなり、外見上見苦しい状況下にあり、これまでSNS上でも見学者から「酷い状態である」との指摘がなされていた。そこで、SL同好会の会員をはじめ、市役所や栗東高校のボランティア同好会の有志の協力も得て、SLの維持管理補修作業を毎月定時に行うことにより、完璧とまでは言い難いものの、何とか往時の雄姿を偲ばせるまでのSLの姿まで維持管理することができた。さらには、同好会会員の研修や資質向上に務めたこと、また新たな鉄道関係OBの同好会会員への勧誘が可能となったことにより、今では静態保存のはずのSL本体から、「汽笛」の鳴動ができることとなり、今にもSLが動き出すのではと思うような感動の一コマを創り出すことができた。イベントや維持清掃の例会開催時には、「汽笛」の鳴動により、来場者に感銘を与えるものとなった。

〈 課題や問題 〉

手原SL公園内に静態保存されているSLの存在については、まだまだ一般市民や市外の方々に広く認知されているとは言い難い。このため、前年度に引き続いて広報にも力をいれ、SNSの発信にも力をいれた。また活動する同好会の仲間づくりやメンバーの増員を図るため、各種イベントやコラボ企画などを開催し、協賛し、SLの存在価値を広く周知するよう努力した。

この点においては、月例の維持管理や公園内清掃作業などにおいて、栗東高校のボランティア同好会が参加していただくこととなり、大いに活動を盛り上げる契機ともなっている。

さらには、維持管理する同好会メンバーの知識向上、資質向上のため、維持保存方法や維持管理法を学ぶための他団体との交流や研修会を行った。このことは、上記の「汽笛」鳴動が可能となった成果といえる。

しかし、今後、同好会員のさらなる増員、若返り、女性会員の増員、活動をサポートしていただくファンの確保など、問題も残されており、同好会組織の活性化を図りながら、定時のSLの維持管理作業の効率化を進める必要がある。（現状では、特定の人に作業負荷がかかる傾向にある。）

〈 今後の展開 〉

SLの美観維持と保守作業を進め、各種イベントや協賛事業への参画、コラボ活動を通じて、当該SLを見学に来られる人達は増えつつあり、また見学後、よりSLの存在に対して自ら維持管理に携わりたいと希望、入会される方も増えた。この方々は、JRのOB関係者であり、専門的な知識や造詣のある方々である。成果欄で記述した「汽笛」の鳴動が可能となったことは、彼らの指導に拠るところが大きい。

今後の展開としては、①より一層SLの存在を広く周知するため、一般市民向けのイベントや企画を増やし、身近なかたちでSLの存在に触れていただきたいと考えている。

昨年度も、SLを理科や歴史の生きた存在、教材として、子どもたちの教育的活用、活動に活かしたく企画したが、十分浸透できなかった。このことから、今後は「子ども会」、幼保、小学校に対して、交流イベントや行事の拡大を図りながら、当該機関に対して、SL保存の意義や説明など渉外活動を、より積極的に展開したいと考える。②3年間の元気創造事業の助成期間を終えたので、いかに同好会の活動の維持継続、運営をしていくか、早めに同好会内部での検討や協議が必要であると考えた。この点については、令和７年度より、未来創造事業に応募申請を行い採択されたので、いかに「ふるさと納税」に繋げていくか、同好会内での議論をより進め、特にSNSや他の媒体を通じて、「ふるさと納税」の活用先として手原SL同好会を選択してもらえるよう、SL同好会の活動内容の周知の拡大を積極的に図っていきたい。

終了

手原 SL 鉄道春まつり開催

手原 SL D51403 号機は今年 86 歳になります。

桜の見頃を目前に控えた 3／15(日)春祭りイベントを開催します。是非お誘い合わせのうえ、遊びに来てください♪

※駐車場はありませんので、徒歩または自転車でご来場お願い致します。



【タイムスケジュール】 3 月15 日(日)

10:00～11:30 手原 SL 春祭り

●手原SLの見学案内 10:15～

普段は入れないSL展示場所に入り、SLの仕組みをクイズ形式で同好会スタッフが解説します。

上記の時間に手原SL前にお越しください。

また電車関係の展示・実験を行います。

●バルーンショー 10:45 頃～

●11:00 汽笛吹聴

その他、駅員さんの帽子をかぶって SL 前で記念写真を撮ろう♪など。

↑手原 SL Instagram
イベント情報などを発信中
いいね・フォローよろしくお願いします！

終了

手原 SL 鉄道記念日イベント開催

10月14日は日本で初めて鉄道が開通した日です。

手原 SL 同好会では「鉄道の日」を記念して、10／19 にイベントを開催します。是非お誘い合わせのうえ、遊びに来てください♪※駐車場はありませんので、徒歩または自転車でご来場お願い致します。

☆10:45～SL 前にてマジックショーを行います♪

終了



【タイムスケジュール】 10月 19 日(日)

10:00～11:30 鉄道記念日イベント

●手原SLの見学案内 10:00～

普段は入れないSL展示場所に入り、SL の仕組み見学会＆クイズや電車関係の展示・実験を行います。

駅員さんの帽子をかぶって SL 前で記念写真を撮ろう♪

上記の時間に手原SL前にお越しください。

●10:45 頃～SL 前にてマジックショー

●11:00頃 汽笛を鳴らす予定です。

↑手原 SL Instagram QR コード

イベント情報などは発信しています

いいね・フォローよろしくお願いします！